暴力団及び暴力団員等に該当しない旨の誓約書

　　年　　月　　日

双葉町長　様

住所

団体等の名称

代表者の役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

団体等は、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

なお、双葉町が必要な場合には、警察に照会することについて承諾するとともに、照会で確認された情報を、今後、貴町と弊団体等が行う他の契約等における確認に利用することに同意します。

記

イ　団体又は事業者（以下「団体等」という。）は暴力団（双葉町暴力団排除条例（平成２６年双葉町条例第５号）（以下「条例」という。）第２条第１号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）である

ロ　団体等の役員その他経営に実質的に関与するなどこれに準ずる者（以下「役員等」という。）に、暴力団員（条例第２条第２号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）、暴力団員等（条例第２条第３号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）並びに暴力団、暴力団員及び暴力団員等の統制の下にある者がいる

ハ　暴力団、暴力団員、暴力団員等及びそれらの統制下にある者（以下、「暴力団等」という。）をその業務に従事させ、又は従事させるおそれがある

ニ　暴力団等がその事業活動を支配している

ホ　暴力団等が経営に実質的に関与している

へ　役員等が自己若しくは第三者の不正の利益を図り又は第三者に損害を加える目的をもって暴力団等を利用するなどしている

ト　役員等が暴力団等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している

チ　役員等が暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有している

リ　イからチまでに該当する者と知りながら、これを不当に利用するなどしている